

九条を守る阿賀野の会 ニュース 事務局
No. 23 62-5203
2010/6/1

九条を守る阿賀野の会結成5周年記念 講演と音楽のつどい 7/25

- 1、 とき 2010年7月25日(日)
13:00 開場 13:30 開会 16:30 終了
 - 2、 ところ 水原保健センター 大講堂
 - 3、 講演 「政権交代と憲法の行方」
講師 渡辺 治さん
(全国九条の会事務局、一ツ橋大学名誉教授)
 - 4、 音楽 大竹佐恵子さん
(阿賀野市音楽協会会長 下条町)
鈴木 基子さん
(女性合唱団ひまわり伴奏者、若葉町)
- ※ 協力券 500円 事務局62-5203 稲垣 恵造

【 最近の危ない動き 】

改憲手続き法【国民投票法】が施行されました。
改憲を目指す国会議員が「国民投票法施行記念集会」を開きました。
自民党が「改憲原案」を国会に提出しようとしています。
重大な情勢です。いまこそ学び合いましょう。



結成5周年記念集会に向けて ―代表世話人・伊藤道秋―

戦争は最大の娯楽である」とつぶやくある映画のセリフを今でも時折思い出し、なぜ戦争をしたがる人間がいるのだろうか、なぜ大切な9条を変えてまで戦争への道を開こうとする人たちがいるのか、どうしても理解できないのです。終戦の翌年小学校へ入学してからも、飛行機の飛び音を聞くと防空壕へ走る耐えがたい不安がトラウマとなっていました。

2005年、「九条を守る阿賀野の会」結成呼びかけ人の一人に加えていただいた時には、自分はどう活動すべきか、未熟な私には見当もつきませんでした。世話人の方々の真剣さと不断の活動が、やがては全国的にも注目されるような会であることを知りました。2006年7月の結成1周年記念集会在感動的に開催され、この1年間の活動報告を聞いたとき、この阿賀野市の会はきっと大きく展開されるであろうことが、私の中で確信になり胸を熱くしました。

地道な草の根の運動と着実に進められる会の運営が、憲法9条を守り戦争の道は絶対に阻止するのだという気概が、とどまることなく阿賀野の市民の方々に

浸透してきているものと考えます。やがて完成する「憲法守れ」の広告塔は、阿賀野市の皆さまの心意気を象徴するものとして聳え立つ事でしょう。

憲法改正を打ち出す勢力は、入れ替わり声を上げ、それを後押しする財界、一部のマスコミなどは決して消えることなく攻撃して来ます。第2次世界大戦が終結して65年の年であるとともに、日本とアメリカの軍事同盟に縛りつける日米安保条約が改定されて50年目の節目です。日本の平和は、多くの矛盾を抱えながらも、9条の力で何とか支えられております。

憲法改正をめぐる闘いは長期にわたるものと考えます。9条の会は全国的に各層、各界に広がりを見せております。阿賀野市の会も今後さらに大きく発展させるためには、ぜひ若い方々に加わっていただき、長期戦に備えた運動を展開する必要があります。戦争の悲惨さを体験してない方々への活動の伝承は、どうしても必要であり、大きな責務であるといえましよう。

結成5周年記念集会所、5年間の活動の集大成と、輝かしい草の根運動の真骨頂を次の世代に伝えるべく出発点になることを期待したいと考えます。